

はじめに

岩出市は、北部に緑豊かな和泉山脈が連なり、南部に紀の川が流れる自然豊かな都市であり、和歌山と大阪を結ぶ交通の要衝として発展・繁栄してきました。平成 27 年 9 月には京奈和自動車道紀北西道路の岩出根来インターチェンジが供用開始され、今後、市内の経済活動や人の交流が益々活発になるものと考えています。

市民生活や経済活動を支える岩出市の水道は、昭和 37 年に広域簡易水道として発足し、昭和 38 年から給水を開始しています。その後、昭和 40 年に上水道事業の認可を受け、今年を上水道事業創設から 50 年の節目の年を迎えることとなりました。

岩出市の水道事業は、高度経済成長や都市化の進展に伴う給水人口の急増に対応すべく 4 度の拡張事業を実施し、給水能力の向上と給水区域の拡大を進めてきました。現在では、計画給水人口 55,000 人、4 か所の浄水場と 9 か所の配水池が稼働し、一日最大 26,400m³ の給水能力を確保しています。

人口増加に伴い右肩上がりの成長を続けてきた上水道事業ですが、本市においても少子高齢化・人口減少化の波は避けられない状況が想定される中、新たな課題に取り組む必要も生じてきました。

節水機器の普及に伴う給水収益の悪化、施設の老朽化対策、技術力の維持向上、南海トラフ大地震などに備えた耐震化の推進、省エネ対策など、多くの課題に積極的に取り組んでいかねばならない状況です。

今後も引き続き、市民の皆様方に安全で良質な水を安定して供給していくためには、直面する課題に的確かつ迅速に対応していく必要があることから、「持続」、「安全」、「強靱」を柱とした「岩出市水道事業ビジョン」を策定いたしました。

今後は、「岩出市水道事業ビジョン」に基づき着実に課題を解決するとともに、市民の皆様方から信頼して頂ける水道事業を目指して効率的かつ計画的に各種事業に取り組んでまいります。

結びに、水道事業ビジョンの策定にあたりご審議賜りました審議会委員の皆様方に心から感謝を申し上げます。



岩出市長 中芝 正幸